

第3回としま未来会議
令和5年6月20日
5-3-3

としまイクボス宣言 (各部長分)

※7月上旬に職員ポータルに掲載します。



としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○課題解決のためのビジョンや方向性を明らかにし、目標達成までの道筋やスケジュールを明確にすることで、より効率的・効果的な働き方を実現します。

○メンバー全員がお互いを信頼し、団結できる環境づくりのため、一人で仕事や悩みを抱え込まない、コミュニケーションに溢れる「チーム政策経営部」を目指します。

○職員に成長や挑戦の機会を提供し、自己啓発を促すことによって、能力ややる気を引き出し、それぞれがポテンシャルを最大限に発揮できる環境を整えます。

令和5年6月15日

豊島区政策経営部長

山野邊 暢





としま イクボス宣言



私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 困りごと、悩みを打ち明けられるよう、話しやすい雰囲気努め、豊島区で働いてよかったと職員もその家族も思える環境づくりに力を尽くします。
- 何事にもチャレンジできる活気ある組織風土をつくり、豊島区が大好きで誇りに思える職員を一人でも多く育てます。
- 娘、妻の弁当作り、風呂掃除当番は楽しく実践し、リフレッシュに美術鑑賞やランニングなど文化で健康的な生活を心がけ人生を楽しみます。

令和5年6月16日

豊島区政策経営部

藤田 力

国際アート・カルチャー都市担当部長





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○いつでも、職員がニコニコ笑顔で働くことができる、風通しの良い職場に取り組みます。

○いつでも、職員が気軽に相談できる環境を整え、ハラスメントを根絶します。

○いつでも、職員が育児、介護等の休暇の取得や時差出勤、テレワークなど多様な働き方ができる職場環境を作ります。



令和5年6月16日

豊島区総務部長

兒玉 辰哉





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

私達の部署は、有事の際は庁舎に泊まり込んででも、寝食を忘れ業務を遂行しなければなりません。それ故に、平時には、家族・私生活をより大切にできる環境が構築されていることが極めて大切です。全員が、私生活も充実して憂いなく勤務できる明るい職場にしていきたいと思います。

- 子育て・介護、その他種々の事情で急きょ休み（時間休を含む）をとらなければならない時は、遠慮なく申し出てお互いにカバーしあえる職場の体制を構築します。
- 夏季休暇はもちろん、年次有給休暇などの休み、旅行・趣味などは計画的かつ効果的に取得・実行できるよう、そして、休日に出勤することも多い部署であるからこそ、代休等は気兼ねなく、とりたい日に有効に取得できる組織づくりに努めます。（皆さんが遠慮なく休みをとれるように、私も率先して代休消化、休暇取得に努めます。）
- 無駄な仕事の削減と、打ち合わせ・会議の効率化に努めます。
- 何か相談事案・連絡を要する事案（仕事上はもちろん私的な事項でも）があれば休みでも夜中でもいつでも電話連絡を受付けております。お気軽に電話ください。（休みでも夜中でも迷ったら報告・連絡を！）

令和5年6月16日

豊島区危機管理監 岡谷 晃治



としま イクボス宣言

私たちは、豊島区管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

1. 出産・育児や介護等に係る休暇の取得やテレワークなどを実践し働きやすい職場のマネジメントに取り組みます。
2. 気軽に相談ができるなど、コミュニケーションがとりやすい、風通しのよい雰囲気づくりに努めます。
3. 職員が年休を取得しやすいよう、計画的に16日以上年休取得を目指します。

令和 5年 6月 16日

職 名 施設整備担当部長

氏 名 末吉 正伸



としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 前例にとらわれずみんなで議論して、無駄な仕事を削減し、効率的に仕事を進めるとともに、生き生きと働ける組織を目指します。
- 育児、介護、病気などの事情がある職員、趣味や私生活を充実させたい職員など、各々の事情や多様な考え方を尊重できる組織風土を醸成します。
- 年休を取得しやすく、また、就業時間終了後すぐ退勤しやすい雰囲気をつくるため、自らも積極的に16日以上を目標に年休を取得するとともに、勤務時間内に仕事を終わらせるよう努めます。

令和6年6月16日

豊島区区民部長

高桑 光浩





としま イクボス宣言



私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- すべての職員が何事にも失敗を恐れず、果敢にチャレンジできるように、一緒に悩み、知恵を出し合う職場をつくります
- すべての職員が出産・育児や介護等に係る休暇等を安心して取得でき、明るく、楽しく、元気よく仕事に取り組むことができるよう、職場の雰囲気づくりを進めます
- すべての職員が一生懸命働き、思いっきり休めるよう、自ら率先して年休を15日以上取得します



令和5年6月14日

豊島区文化商工部長

小池 章一

トキワ荘マンガミュージアム館長





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- **いきいき**と職員が活躍できるよう、みんなが支えあえるマネジメントを実践します。
- **区**民の笑顔で溢れる豊島区の実現に向け、自己啓発など自己研鑽する職員を応援します。
- **ボ**ランティア活動や育児、介護など、ライフスタイルに合わせ、仕事と私生活の両方を充実できる職場づくりに努めます。
- **す**こしでも無駄な作業、手戻りがなくなるよう、仕事をお願いする際は内容、目的などを明確にします。

令和5年6月16日

豊島区環境清掃部長

岡田 英男





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○職場での情報共有やコミュニケーションを積極的に行い、職責に関わらず何でも意見を言い合える、風通しのいい職場づくりに努めます。

○性別や職責に関わらず、出産・育児や介護などに積極的に関わることを推奨し、気兼ねなく休暇等を取得できるような職場づくりに努めます。

○プライベートがないがしろにしては、いい仕事もできません。職員が年休を取得しやすいよう、自ら積極的に年間12日以上取得するなど模範を示します。



令和5年6月14日

豊島区保健福祉部長

田中 真理子





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 職員が、子育てや介護などの大切な時期でも、仕事とのバランスを取りながら生き生きと働くことができる職場づくりに努めます。
- 職員とのコミュニケーションと連帯感を高め、明るく風通しの良い職場環境づくりに努めます。
- 職員が定時退庁・年休取得をしやすいように、自ら範を示し、心身の健康を保つワークライフバランスを実践します。



令和5年6月14日

健康担当部長

樋口 友久

新型コロナワクチン接種担当部長





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 職員の一人ひとりが能力を如何なく発揮し、生き生きと働けるよう、風とおしの良い職場環境づくりに努めます。
- 子育てや介護を行う職員を応援します。必要な休暇が当たり前に取れる職場の雰囲気づくりに取り組みます。
- 職員が年休を取得しやすいよう、自ら積極的に年休を17日以上取得するなど模範を示します。



令和5年6月17日

豊島区池袋保健所長

植原 昭治





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○ 私は、職員一人ひとりの状況を理解し、チームで協力して目標を達成する組織づくりを進めます。

○ 私は、仕事とプライベートを両立、充実させる職員を応援するとともに、自らも実行します。

○ 私は、職員の悩みに寄り添う「なやみ三部長」を目指します。

令和5年6月16日

豊島区子ども家庭部長

副島 由理





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 児童相談所長は、その事業所名に恥じないよう、育児をまかせきりにせず、パートナーとの協働で健やかな子育てを担う職員を、心から応援します。
- 所員全員が旅行や趣味等で、または子どもや家族・友人等と過ごしながら、心身リフレッシュできる時間を大切にしてもらうため、年休(12日以上)の積極的な取得を推奨します。
- 厳しい職場環境の中、One for Allで所員一丸となり、悩みを抱える所員を一人にしない取り組みを進めます。

令和5年6月15日

豊島区児童相談所長

奥田 晃久





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 自ら積極的に年休を 16 日以上取得するなどの模範を示し、職員が年休を取得しやすい環境整備に取り組みます。
- 出産・育児や介護等による休暇等が当たり前に取得できる職場の環境づくりに努めます。
- 気軽に相談やコミュニケーションがとりやすい、楽しく仕事ができる風通しのよい組織づくりを目指します。



令和5年6月16日

豊島区 都市整備部長

近藤 正仁

地域まちづくり担当部長





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○皆さんが充実したワーク・ライフ・バランスの実現できるよう些細なことでも相談できる職場づくりを進めます。

○皆さんが育児や介護のための休暇・テレワーク・時差勤務などを取得しやすい職場の実現を率先して目指していきます。

○皆さんが余裕をもって職務に取り組めるとともにメリハリのある生活を送れるよう一緒に仕事の効率化の実現方法について考えていきます。



令和5年6月16日

豊島区建築担当部長

野島 修





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 「良い生活」と「良い仕事」。どちらも大事。全職員がバランスを保てるように応援します。
- 効率良く仕事をすることは、超過勤務を減らすことにつながります。風通しがよく、相談しやすい職場環境を実現しましょう。
- ユニバーサルデザイン構築のため、団結力を発揮して、楽しみながら仕事をしましょう。

令和5年6月16日

土木担当部長

宮川 勝之





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○ 令和5年度、イクボスとして以下を実践します。

1. 自らのWLBの実践

- ・年休15日以上取得、テレワーク月2回実施、ライフの充実のために職務に関係ない公的資格の取得を率先垂範

2. 職員のキャリアと人生の応援のための取り組み

- ・不要不急な会議の廃止、慣習的に作成していた資料の廃止・簡素化等による職務負担軽減を行い、WLB実践の環境を整備
- ・適材適所の配置と権限移譲

令和5年6月16日

豊島区会計管理室長

活田 啓文





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

○コミュニケーションを円滑にし、風通しの良い組織を作ります。

○昇任を目指す職員を応援します。

○超過勤務の抑制に向けて、仕事を見直していきます。

その一環として、打合せ・会議の効率化を図ります。

○時差勤務やテレワークなど、多様な働き方を推奨します。

○性別や職責に関わらず、育業や介護休暇等が気兼ねなく取得できる職場の雰囲気づくりに努めます。

令和5年6月13日

豊島区教育委員会事務局

教育部長

澤田 健





としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 職員が一人で悩まないように、些細なことでも遠慮せず、気軽に相談やコミュニケーションがとりやすい、ハラスメントのない、風通しのよい組織づくりに努めます。
- 職員が抱える様々な事情や職員自身の心身の充実のために、テレワーク等の様々な働き方を推奨するとともに、自らも実践していきます。
- 職員が年休を取得しやすいよう、自ら積極的に年休を18日以上取得するなど模範を示します。

令和5年6月13日

選挙管理委員会事務局長

増子 嘉英



としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 誠実、公正・公平に職務に向き合う職場にします
- Nobody is perfect. 一人ひとりが自分らしく自立しつつ、助け合い、支援する職場を構築します
- 本気で取り組んだ結果の失敗と反省は、貴重な経験・財産、成長の糧であることを職場内で共有します
- 周囲を尊重し、自由に意見を交わす、風通しの良い職場風土を醸成にします
- デジタル化を推進し、業務を効率化します
- ハラスメント、反社会的行為には厳正に対応します
- 年次有給休暇を年15日以上取得します

令和5年6月16日

豊島区監査委員事務局長

橋 爪 力



としま イクボス宣言

私は、豊島区の管理職にある者として、自らワーク・ライフ・バランスを実践すると共に、区職員のキャリアと人生を応援する「イクボス」となることを、ここに宣言します。

- 業務改善を推進し、効率的で効果的な働き方を実践することにより、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指していきます。
- 育児や介護など、職員が必要とする休暇の取得、時差勤務、テレワーク等、安心して活用できる職場の雰囲気づくりや体制整備に努めていきます。
- 職員が一人で悩まないよう、自ら率先し、“やさしく” 声掛けするなど、コミュニケーションを図り、気軽に相談できる職場をつくっていきます。



令和5年6月16日

豊島区議会事務局長

猪飼 敏夫

